

ご 挨拶



(一社)愛知県歯科医師会

会 長 内 堀 典 保

令和元年度東海信越地区歯科医学大会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

昨年はラグビーワールドカップ2019が日本を舞台に行われ、ここ愛知県でも熱戦が繰り広げられました。活気に満ちた日本を象徴する開催都市として、愛知県にも世界中から数多くのファンを迎えることができ、忘れられない経験を味わっていただけたと実感しております。日本対アイルランド戦では、歴史的勝利で多くの国民に感動と希望を与えてもらいました。昨今、数多くのスポーツにおいて日本人の活躍が目覚ましく、マウスピースへの理解・普及をはじめ、スポーツデンティストの需要の増加は大変喜ばしく感じております。

また、今年度は東京オリンピック・パラリンピック開催の年でもあります。スポーツの力により国民に夢と希望を与え、新たな日本の幕開けになるよう歯科界もその一助となる体制を整えていく時であると考えます。

さて、この歯科医学大会は、歯科界では東海信越地区最大のイベントです。県内外の歯科関係者が一堂に会して現代歯科医学の進歩・発展を図るとともに、高水準の歯科医療提供を目指す学術大会でもあります。今年度は『歯科医療の原点と将来を見据える - 令和時代、新たな波を愛知から -』をテーマに例年通り名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）にて2日間開催されます。また、併設されております中部日本デンタルショーも第43回目を迎えることとなります。

16日の特別講演は、第2ファッション展示場にて、鶴見大学歯学部探索歯学講座 花田 信弘教授をお招きし『口腔内フローラの制御と保健指導で歯科医院のアウトカム（成果）を健康長寿へ』と題し、ご講演頂きます。予防医学の第一線機関である歯科医院のあり方についてお話ししていただきます。これからは口腔領域から全身領域、健康寿命の延伸へ拡大する時代です。その時代のニーズに合わせられる歯科医院への道標となるでしょう。

午後からは、企画講演としまして第1ファッション展示場にて、日本大学歯学部口腔外科学講座 外木 守雄主任教授より『これからの歯科に求められる睡眠歯科医療』と題し、閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)と歯科医療との関わりについてご講演していただきます。睡眠関連呼吸障害の基礎と最新の治療法などもわかりやすく解説していただきます。

また、(一社)愛知県歯科技工士会ならびに(公社)愛知県歯科衛生士会の企画講演をはじめ、企業企画講演、各団体のワークショップ、デンタルファミリー余技総合展等、充実した内容になっております。

歯科医師会ブースは、オーラルフレイル対策の一環として(株)松風のりっぷるくんと(株)GCのペコぱんだについての商品紹介と、企画講演とリンクしました閉塞性睡眠時無呼吸の関連ブースとなっております。ぜひこの機会にさらなる知識、技術を身につけて頂き、より一層地域医療に貢献していただきますようお願い致します。

最後になりましたが、本大会の企画、準備、運営等にご尽力賜りました関係各位のご努力に対し、心より御礼申し上げますとともに、今後ともさらなるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご 挨拶



(一社)愛知県歯科技工士会
会長 久野 富雄

令和の年となり初めての開催となります東海信越地区歯科医学大会および第43回中部日本デンタルショーが開催されますこと(一社)愛知県歯科医師会、(公社)愛知県歯科衛生士会、東海歯科用品商協同組合等関係団体の皆様方と共に(一社)愛知県歯科技工士会も参加させて頂けますこと(一社)愛知県歯科技工士会を代表して関係各位の皆様方のご尽力に対して心より敬意を表すると共に感謝申し上げます。

愛知県歯科技工士会では昨年7月に、愛知県私立学校教職員組合連合、私学をよくする愛知父母懇談会、愛知県高校生フェスティバル実行委員会、NPO法人アスクネット様方が主催されます「愛知サマーセミナー」に初めて参加させて頂きました。7月13～15日の3日間、南山大学・南山高等中学(男子部・女子部)・南山大学附属小学校において約2,120題の講座が開催され、特別講演をはじめ実技デモ、体験教室、各種講座、映画等が校内全域において開催され、延べ6万人以上の参加者でした。その一箇所の南山大学附属小学校の理科室をお借りし歯科技工士をアピールして参りました。職業紹介、学校紹介、ベテラン歯科技工士による実技、業者の方々の協力の元にCAD/CAM機器、3Dプリンター等による最新機器の展示デモ等を行い、最先端の歯科技工物を含め見学させて頂きました。体験実習ご希望の参加者の方々には“つくってみよう!!入れ歯”と題して総義歯の人工歯配列を体験させて頂きました。このセミナーにて歯科技工の面白さ、楽しさ、社会への貢献度等を認知して頂き、一人でも多くの学生さんに歯科技工に目を向けて頂き歯科業界への進路に繋げて頂くことを期待しています。参加者の中には、1時間以上前から会場の前に来て待って下さっていた受講生も居て感激しました。また、受講者の目の輝きを見ると、この人たちが皆歯科技工士学校を目指してくれればと期待して止まないところです。

この医学大会に(一社)愛知県歯科技工士会も歯科医療人として参加させて頂き、歯科医療の技術更新、研究、開発、研鑽等を行なって行くことが使命であり役割ではないかと確信しています。最後になりましたが、本大会を運営するに当たりご尽力されました関係各位の皆様がたに御礼を申し上げますと共にこの大会を期に歯科医療界のステップアップを祈念して挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



(公社)愛知県歯科衛生士会

会長 長 縄 弥 生

令和、初めの東海信越地区歯科医学大会および中部デンタルショーが盛大に開催されますことをお祝い申し上げます。開催にあたりご尽力賜りました関係諸団体の皆様に感謝申し上げます。

また昨年9月にウインクあいち（愛知県産業労働センター）で開催いたしました日本歯科衛生学会第14回学術大会では大変多くの方にご参加いただき、無事終了することができました。開催にあたり皆様には大変お世話になりましたのでこの場をお借りしてお礼申し上げます。

この学会の開催にあたって改めて確認したことは歯科診療室の歯科衛生士からの研究発表が非常に少ないことです。発表者の多くは大学病院などに所属している歯科衛生士です。我が国の歯科衛生士の9割以上が歯科診療室で勤務していることから考えると、このような偏りに違和感を感じます。これからの求められる歯科医療には歯科衛生士の科学的な根拠に基づいた業務が必要だと考えますが、この偏在は少し心配です。

いま歯科衛生士は歯科的な問題を歯科衛生士の目線で解決できることが医療・介護の現場では求められています。歯科衛生士は歯科診療のアシスタント業務のみではないことです。現在医療、介護を一体化させるべく、各行政が中心となって推進している地域包括ケア会議では歯科衛生士の参加も求められています。当然ながらこの場で求められる能力は口腔ケアの方法ではなく、口腔機能の状況およびそこから考えられる予後予測能力そして的確な対策の提案ができる能力でしょう。

これからの歯科衛生士あり方を考えると、当会が企画公演でお招きした講師水上歯科衛生士は常に歯科衛生士業務の最前線で活躍されています。私が彼女を知った当時は昭和大学歯学部口腔衛生学教室の医局員でした。当時歯科衛生士が歯学部の一教室に籍があることは大変珍しく、今後の活躍を期待していたのを鮮明に覚えております。現在は、全国の歯科系大学をみても類のない摂食嚥下に特化したクリニックを展開している日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックで歯科衛生士として勤務しています。このクリニックでは摂食嚥下訓練が外来で訓練を受けられること、小児・障がい児まで対応するなど特徴的な役割を果たしています。今回は歯科衛生士の立場で小児の口腔機能発達について取り組みをお話しいただく予定で、これまでの歯科衛生士業務の新たな役割が見えてくる機会になるかもしれません。

歯科保健医療福祉の分野において他の地域にはあって中部地域にないものは多々あります。患者への医療・福祉サービスの充実を考えたときに何かすべきなのか？どのような声を挙げていくのか？そのために学会や歯科医学大会はどのような役割を發揮するのか？

10年先の自らを考えて、愛知県歯科衛生士会は活動していきます。

ご 挨拶



東海歯科用品商協同組合理事長
中部日本デンタルショー実行委員長

川 端 憲 二

第43回中部日本デンタルショーの開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

先ずは日頃、私共東海歯科用品商協同組合組合員との格別のお取引お付き合いを賜り厚く御礼申し上げます。また長きに亘り続ける事が出来るのも、歯科業界の皆様からの多大なるご理解ご協力を頂きましたお陰と感謝申し上げます。

今回は元号も変わり初めての令和2年2月15日(土)・16日(日)の2日間に亘り、6年に一度の東海信越地区歯科医学大会・テーマ「歯科医療の原点と将来を見据える ～令和時代新たな波を愛知から～」を基本とし、時流に即した講演・企画講演を開催致します。

また、併設の第43回中部日本デンタルショーでは名古屋市中心企業振興会館（吹上ホール）にて最新器材をそろえ展示を行います。

今年度は、名古屋市中心企業振興会館補修工事のため出展社の皆様方には大変ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございません。しかし、来年度より例年通りとなりますのでよろしくお願い致します。

また自然に目を向けると、今年の台風による豪雨被害に遭われた皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。

デンタルファミリーの歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士と私共東海歯科用品商協同組合が手を携え、信頼・信用で地域住民の皆様方の口腔医療を担って参ります。

「会話を大切に、触れ合いを大切に」の基本理念のもと、笑顔に輝く健康な「歯」を守るお手伝いとして、世界中からの最新器材を展示する中部日本デンタルショーへ是非ともお越しく下さいませようお願い申し上げます。

私共東海歯科用品商協同組合は地域歯科医療の安定・安心を願い、歯科器械の安定供給と情報の伝達は対面と手渡しでの実行が重要と心がけ、活動して参ります。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒宜しくようお願い申し上げます。

最後になりましたが、中部日本デンタルショー開催までにご指導とご協力を賜りました(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県歯科技工士会、(公社)愛知県歯科衛生士会各位、ならびに出展企業およびご支援を頂いたすべての関係各位に厚く御礼申し上げますと共に、各位の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます。

多数の皆様のご来場を心よりお待ちしております。